

7月7日(土)・8日(日)に ふるさとまつり

主催：訓子府町産業観光振興協議会
 主管：第28回くんねっぶ
 ふるさとまつり実行委員会
 事務局：役場農林商工課 (☎47-2116)

短い夏を楽しみましょう

交通規制のお知らせ

ふるさとまつり前夜祭の7日(土)、道道北見置戸線を下図のとおり交通規制します。齊藤商店前交差点から治恵クリニック前交差点までの区間約600mが、17時から21時までの間、全面通行止めとなりますので、ご協力をお願いします。



長州小力



小金沢昇司



S F 革命

グリーンランド

時間	行事・内容・会場など
7月7日(土) 前夜祭	<p>15:00~21:00 前夜祭売店(担当:商工会・商店街協同組合) 会場:商店街ほか ビール・ジュース・焼き鳥ほか</p> <p>17:15~20:00 オープニング 太鼓演奏 会場:道道北見置戸線(ポケットパーク前交差点) オホーツクフェスティバル in くんねっぶ 会場:ポケットパークステージ チャリティオークション 主催:北海道網走管内商工会青年部連合会 訓子府音頭 会場:郵便局前交差点(スタート)→橋本商店前交差点(折り返し)→郵便局前交差点 町民有志による踊り披露 大道芸披露 会場:道道北見置戸線(ポケットパーク前交差点)</p> <p>20:00~21:00 行灯パレード(担当:事務局) 会場:訓子府機工前交差点(スタート)→農協スタンド(折り返し)→ポケットパークステージ(閉会式)</p> <p>21:00~ 花火大会 打上場:常呂川河川敷地</p>
7月8日(日) 本祭	<p>9:00~ 開会セレモニー 8日のイベントは、すべて末広多目的広場が会場です</p> <p>9:30~15:00 売店 (各婦人団体・北見信金・JA・商工会会員など) 売店:焼きそば・おにぎり・おやき・ホットドック・生ビール・アイス かき氷・ジュース・チョコバナナほか (焼き肉コーナー:生ビール・缶ジュース)</p> <p>9:30~15:00 子どもコーナー(担当:青年4団体) フワフワトランポリン・スマートボール・ストラックアウト</p> <p>9:30~11:00 JAアトラクション(担当:青年4団体) ①牛乳ロール②おやつあげるよヨーイドン!③投げっぱなし4</p> <p>10:00~10:30 キャラクターショー(第1部) 子どもたちのヒーロー「獣拳戦隊ゲキレンジャー」登場</p> <p>10:00~11:00 河川愛護キャンペーン(担当:河川事務所) 私たちの生活になくてはならない水の供給源である川の理解を深め、大切にしよう(スタンプラリー)</p> <p>10:30~15:00 ミニS L 運行(担当:事務局) ①10:30~11:30②12:00~13:00③14:00~15:00</p> <p>11:00~11:30 吹奏楽演奏 訓子府高校吹奏楽部</p> <p>11:00~13:00 わたってポン!(担当:青年4団体) 常呂川の上流から下流に向かって20mの不安定な浮島を渡るタイムレース</p> <p>11:30~12:00 キャラクターショー(第2部) 子どもたちのヒーロー「獣拳戦隊ゲキレンジャー」登場</p> <p>12:00~12:30 吹奏楽バンド演奏 オニオン吹奏楽団</p> <p>13:00~14:30 歌と笑いのステージ(担当:事務局) STV ラジオ公開録音 ゲスト:小金沢昇司・長州小力・グリーンランド・S F 革命</p> <p>15:00~ 閉会式 わたってポン!表彰ほか</p>

ご寄付・ご寄贈ありがとうございます

深見・前町長から200万円

4月末で勇退しました深見定雄・前町長から、5月28日に200万円の寄付がありました。深見・前町長は「町長として4期16年間、町民のみなさんにお世話になりました。今後も一町民として訓子府町のお役に立ちたい」と話していました。「安心・安全なまちづくりのためAED(自動体外式除細動器)購入に使ってほしい」との指定寄付で、町では、AEDを公共施設に配備する予定です。



北海道電力北見支店から街路灯

北海道電力北見支店(吉本浩昌支店長)から、6月5日に街路灯一式の寄贈がありました。北電では毎年、地域との信頼を深めるために「ふれあい月間」を実施しており、その一環として管内市町村に街路灯を寄贈しています。本町には、小方 仁営業部長が訪れ、防犯街路灯(水銀80W)5基と安定器、電柱取り付けバンドなどを寄贈していただきました。町では町内会連絡協議会の街灯整備事業に活用します。



日出子ども育成会 訓子府中学校生徒会

希望の花を咲かせよう

「はるかのひまわり」を植える

希望の光「はるかのひまわり」を広めよう。日出子ども育成会(勝谷宏恵会長)と訓子府中学校の生徒が6月にひまわりの種を植えました。日出町では子どもとその父母ら16人が参加し、6月17日あさひ野団地内公園に、訓中では生徒会(山本航平会長)役員と保健美化委員が中心となり一般生徒に呼びかけ30人が参加して、6月20日校庭花壇にそれぞれ植えました。

種はいずれも、「はるかのひまわり」を根付かせようと活動している網走青年会議所から譲り受けました。子どもたちは、夏に大きな花が咲くように願いを込めて植えていました。



「はるかのひまわり」とは 平成7年1月17日の早朝発生した阪神・淡路大震災の犠牲になった一人が、当時小学6年生だった加藤はるかちゃん。はるかちゃんの家も震災で倒壊しましたが、その年の夏、跡地にひまわりの花が一斉に咲き周囲の人を驚かせました。はるかちゃんが飼っていたハムスターと近所のオウムに与えていたひまわりの種が芽を出しました。地域の人はその花がはるかちゃんの生まれ変わりのように映り、全国へ慰霊のシンボルとしてひまわりを残していこうと活動。網走管内では網走青年会議所が活動を広めています。

種を植える日出子ども育成会(上)と訓中生徒(下)